

議決権行使レポート

証券コード 7874

会社名 レック

	賛成	反対	棄権
第一号議案 監査等委員である取締役以外の取締役 8 名選任の件			
青木 光男 氏 (再任)	○		
永守 貴樹 氏 (再任)	○		
渡邊 憲一 氏 (再任)	○		
青木 勇 氏 (再任)	○		
貝方士 利浩 氏 (再任)	○		
小澤 一壽 氏 (再任)	○		
増田 英生 氏 (再任)	○		
小澤 輝久男 氏 (再任)	○		
第二号議案 監査等委員である取締役 5 名の選任の件			
北村 秀一 氏 (再任)	○		
坂口 隆夫 氏 (新任)		○	
清水 敏允 氏 (再任)		○	
瀬口 宇晴 氏 (再任)	○		
野末 寿一 氏 (再任)	○		

上記の推奨をした理由

第一号議案：青木光男氏、永守貴樹氏、渡邊憲一氏、青木勇氏、貝方士利浩氏、小澤一壽氏、増田英生氏、小澤輝久男氏の選任を賛成した理由として、これらの人物は会社設立に携わった者や、長年レックでの業務経験が有るものが多く、その経営判断には信頼が置けると思われる。また、それぞれの人物が個々の専門分野において強みを発揮しており、近年のレックの継続的な成長を踏まえると、反対する理由も特に見当たらない。しかし、取締役の女性比率が 0%であることは、懸念材料である。そのため、日本政府が 2030 年までに女性役員比率を 30%にすることを要請していることを踏まえると、投資家たちから懐疑の目で見られる可能性がある。ゆえに、再任された現在の役員に加えて、新たに女性の役員を選任するべきだと考える。

第二号議案：北村秀一氏、瀬口宇晴氏、野末寿一氏の選任に賛成した理由として、長年レックでの業務経験がある、その知見を生かし、取締役の任務を全うできると感じたため。また、野末氏は弁護士資格を保有しているため、法的視点からの客観的判断により、適切な監査が行えると思われる。坂口隆夫氏、清水敏允氏の選任に反対した理由として、まず前者に関しては、女性役員比率が0%であるにも関わらず、新たな役員として男性が専任された点があげられる。新任をするのであれば、女性が好ましいと考える。また、両者ともに言えることは、高齢であるということだ。監査等の取締役に求められることとして、客観的な意見を会社に提供することなどが挙げられるが、坂口氏は御年76歳、清水氏は御年91歳と非常に高齢であるため、それらの必要とされる業務を全うできるのかの懸念が残る。そのため、選任には反対である。

出典：<https://www.lecinc.co.jp/ir/>